

「次期伏見区基本計画」の策定について

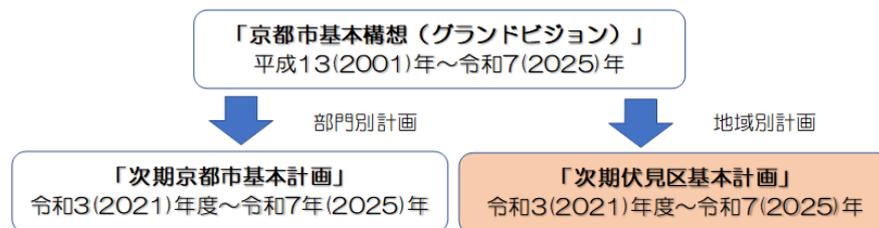
(令和元年度伏見区基本計画推進区民会議(6月3日)資料より)

1 策定の趣旨

- 伏見区のまちづくりの将来像や取組目標等を掲げた現行の「伏見区基本計画」の計画期間が令和2(2020)年度で終了するため、その後継となる「次期伏見区基本計画」を策定する。
- 策定にあたっては、伏見区民、各種団体、事業者等の英知を結集した現行の「伏見区基本計画」の構成(伏見区の将来像など)を継承しつつ、人口減少をはじめ、レジリエンスの重要性の高まり、SDGs(持続可能な開発目標)の国連サミットでの採択など、社会経済情勢の変化を踏まえ、計画内容の進化を図る。

2 計画期間

「次期伏見区基本計画」の計画期間は、市政の基本方針を示した「京都市基本構想」の終期とあわせるため、「次期京都市基本計画」と同様に令和3年度(2021年度)から令和7年(2025年)までの5年間とする。

3 「次期伏見区基本計画」の構成について
基本計画の骨格部分の在り方を検討

- 伏見区の将来像
- 3つのまちづくりの基本目標
- 伏見区のまちづくりの取組目標

伏見区の将来像

水と緑と温もりのまち「伏見ですむ」

「伏見ですむ」3つのまちづくりの基本目標



4 「次期伏見区基本計画」の策定日程

令和元年11月以降 意見聴取を幅広く実施

- 伏見区基本計画の6つの地域

※「旧伏見市・竹田・桃山」, 「下鳥羽・横大路・納所・淀」,
「久我・羽束師」, 「向島」, 「深草」, 「醍醐」

- 各種団体, 事業者, PTA, 学生 等

令和2年5月頃 第1回区民会議

- 「次期伏見区基本計画(骨子案)」の審議
- 各地域意見の聴取結果の中間報告

令和2年9月頃 「次期伏見区基本計画(素案)」に係る区民意見募集(パブコメ)

令和2年11月頃 第2回区民会議

- 「次期伏見区基本計画(最終案)について」

令和3年1月頃 「次期各区基本計画」策定